

夕暮れ時・夜間の 交通事故を防止しよう

これからの季節は、日没が早まり、夕暮れ時から夜間にかけて、交通事故が増加する傾向にあります。この時間帯は、周囲の視界が徐々に悪くなり、自動車や自転車、歩行者の発見が互いに遅れたり、距離や速度が分かりにくくなります。

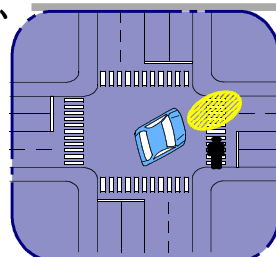
17時から19時にかけての時間帯に発生する高齢歩行者の死亡事故は昼間よりも多くなっています。歩行者はヘッドライトなどで車を認識していても、ドライバーは歩行者を確認できていないことが多く、歩行者の「見えているだろう」とドライバーの「そこにいたなんて」という**視認性のズレが事故につながっている**と考えられます。

★ 交差点の右折車両（右折先を十分に照らせない）

車のヘッドライトは、歩行者が思っているほど右側を照らしていません。歩行者の皆さんは「ドライバーからは見えていないかもしれない」と考え、車の動きに注意しましょう。

★ 明るい目立つ色の服の着装・反射材の着用

夕暮れ時・夜間に外出する時は、反射材用品の着用が効果的です。「**反射材を着用している歩行者**」は「反射材を着用していない歩行者」よりも**2倍以上手前で発見できる**と言われています。



広報

小中野

11月号

小中野交番

☎43-1233

児童虐待防止にご協力を

近年、全国的に児童に対する暴力行為や養育放棄などの児童虐待に関する事件が多発し、本県における児童虐待事案の取扱件数も増加の一途をたっています。児童虐待の防止は、社会全体で取り組まなければならない大きな問題です。

■ もしかして児童虐待では？と思ったら通報

- ① 身体、顔に不自然な傷や痣がある
- ② 季節にそぐわない服を着ている
- ③ 駐車場の車内に子どもだけ放置されている
- ④ 子どもの泣き声と大人の怒鳴り声がいつも聞こえる

児童虐待通報ダイヤル

⇒ ☎189番（お近くの児童相談所に接続します。）

※ 緊急時は110番へお願いします

※ 通報者のプライバシーは法律で保護することが定められていますので安心してください

【あなたの「通報」が児童虐待から子どもたちを救います。】

飲酒運転はやめよう！

飲酒運転には厳しい処分が！

酒酔い運転	酒気帯び運転
無条件で……	呼気中アルコール濃度 0.25mg/ℓ以上
35点 欠格期間3年	呼気中アルコール濃度 0.15mg/ℓ以上 0.25mg/ℓ未満
免許取消し	25点 欠格期間2年
	13点 免許停止 90日

※ 前歴及びその他の累積点数がない場合

※ 欠格期間とは、運転免許を取り消された場合に、運転免許を受けることができない期間

指名手配被疑者の検挙に ご協力を！

指名手配被疑者の捜査活動には、県民の皆さんからの情報提供が重要な鍵となります。指名手配被疑者によく似た人を見かけたといった情報等、どんなわずかなことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いします。